

令和7年度 大学院国際関係研究科入学試験問題（博士前期課程）
令和6年10月10日（木）実施

試験 科目	論 文	受 番 号	氏名
湾岸危機・戦争（1990～91年）を機に、日本の安全保障政策は大きな展開期を迎えることになった。それでは、日本の安全保障政策はどのような形で変化したか。1990年代～2010年代を分析対象期間として、①日本の安全保障政策が変化を遂げた背景（国際的要因、国内的要因）と、②その意義・特色・課題を幅広く考察し、具体例を挙げながら論じなさい。			

- **出題意図**

本設問は、日本の安全保障政策が湾岸危機・戦争（1990～91 年）を機に大きな転換期を迎えたことを踏まえ、それがどのような形で変化したのか、その変化を遂げた背景と意義・特色・課題について包括的かつ体系的に考察させることを出題意図としている。

- **解答又は解答例**

日本は、湾岸危機・戦争で膨大な財政的支援を実施したものの、国際社会から「小切手外交」と揶揄された。それ以来、日本は、①我が国の防衛、②インド太平洋地域の安定、③国際社会の安定を基本方針として掲げ、人的にも物的にも積極的に安全保障政策を推進するようになった。一方、米国との同盟関係の在り方や、益々複雑化・深刻化する国際・国内安全保障環境への対処を巡り、課題も抱えており、早急に克服していく必要がある。

令和7年度 大学院国際関係研究科入学試験問題(博士前期課程)

令和6年10月10日(木)実施

試験 科目	論 文	受 験 番 号		氏名	
1. 次の2つの設問に解答してください。 (1) 観光の効果について、3点にわけて説明してください。 (2) 日本（または自国）におけるインバウンド増加により、生じる課題について2点説明し、それぞれ、具体的事例を挙げ、その解決のために何をすべきか、あなたの考えを自由に述べなさい。 2. 以下の出題課題①～③の中から、いずれか1つを選び、その番号を記入してから、解答してください。 ①近年は、従来型の物見遊山の観光ではなく、体験や独自のテーマを持った観光への注目が集まっている。その中で、あなたの着目する「〇〇ツーリズム」について具体的に述べ、その地域での活性化における今後の課題と展望について論じてください。 ②観光は、現地消費型の活動であるため、集客に向けては、事前のプロモーションなどのマーケティング戦略が重要である。あなたの着目する観光地域や観光施設等の観光事業を具体的に引き上げ、その優れたマーケティング戦略またはプロモーションの手法について、今後求められる視点について論じてください。 ③近年、観光の魅力となる観光対象に対するニーズは、多様化してきたといえる。あなたの着目する観光資源や観光の形態を具体的に説明し、そこから今後その発展が期待できる観光スタイルについて論じてください。					

・出題意図

大問 1

- (1) 学部レベルで、観光学を専攻していた受験生または専攻していなかった受験生に対して、観光学に関する基礎的な知識として、観光がもたらす効果について、複数の視点（本設問では3つ）を述べる問題である。
- (2) 日本の重要な観光の政策課題であるインバウンドの効果については、プラスばかりではなく、マイナスもある。インバウンドの増加等によりもたらされる課題に目を向け、その具体的な理解と解決に向け、論理的に説明する問題である。

大問 2

それぞれの受験生の研究計画を基に、研究背景や目的に関連する基礎的な知識とその理解について、それぞれ説明できるかを問う。

- ① 物見遊山の観光だけでなく、観光が個人の関心や志向に基づき、多様化していることを理解した上で、独自のテーマや観光スタイルの観光について理解し、その課題と今後の展望について説明する問題である。
- ② 観光は、現地消費型の商品であり、観光客の誘致に向けては、効果的なマーケティング戦略が不可欠である。設問では、その具体的な手法や今後の課題について適切に述べることを求めている。
- ③ 従来の観光資源に限らず、様々な観光客のニーズに基づき、観光目的は多様化してきた。本問題では、新たな視点で注目する観光資源や観光形態を具体的に述べるとともに、その事例から今後の観光の動向について、論じる問題である。

・解答又は解答例

大問 1

- (1) 観光の効果については、①国や地域に外貨や地域外の通貨をもたらし、税収の増加や雇用を増やす「経済的效果」、②地域文化の維持や変容をもたらし、その存続や発展に寄与する「文化的効果」、③観光を通して、人が休息し、癒されるなど「人間らしく生きるための効果」、④様々な経験を通して学び、成長する「教育的効果」、など社会に及ぼす様々な効果があるといえる。(②～④は「社会的効果」としてまとめても良い)
(以上について、出来るだけ詳しく、具体的に述べる)
- (2) 多くのインバウンドの来訪により、主要な観光都市（観光地）では、「オーバーツーリズム」が見られる。具体的には、交通渋滞、観光地や施設の混雑などであり、観光者のみならず、地域住民に及ぼす影響は大きい。また自然や文化資源の過剰な利用は、環境破壊やその持続性に悪影響を及ぼすこともある。解決に向けては、人流や環境容量などに対する具体的な施策が必要である。
(以上について、出来るだけ詳しく、具体的に述べる)

大問 2

- ①従来型の観光に対し、「ニューツーリズム」や「テーマ型観光」は、より具体的に観光者のニーズに対応できる魅力を提供できるものである。「グリーンツーリズム」「エコツーリズム」「産業観光」「ロケツーリズム」「ダークツーリズム」等、事例は数多

くあるが、自身の研究の関心に合わせて、それぞれを正確に説明し、具体的な事例と共に説明し、地域活性化に向けて、取り組む上での課題と展望について具体的に説明できることを求める。(以上について、出来るだけ詳しく、具体的に述べる)

- ②観光は、事前に手に触れ、試すことが出来ない「現地消費型の商品」である。そのため旅行先に選ばれるには、事前に魅力的なイメージ形成ができるかが課題となる。その点では、画像や動画などの映像を活用したプロモーションが有効であり、海外や国内の観光地は、SNSなどのツールを活用して、様々な動画コンテンツを配信している。また印象に残り、ロコミ効果があることなどから、映像作品の活用やユニークなストーリーの活用も目立っている。これらの具体例を挙げて、説明する。
(以上について、出来るだけ詳しく、具体的に述べる)

- ③観光資源は、基本的には「自然資源」「人文資源」「複合資源」に分類されるが、観光客のニーズや体験などに対応する資源は、多様化している。一例として、聖地巡礼やフィルムツーリズムなどは、従来ではそれほど観光価値が高くなかった観光資源や地域であっても、そのストーリーや資源との関係性、さらには登場人物や映像内のコンテンツの魅力により、観光地としての価値を高めることが出来る。一方で、現地での楽しみ方や持続性については課題も多く、来訪者の満足度を高める対応については、様々な工夫の必要性も高く、今後の対応が求められる。
(以上について、出来るだけ詳しく、具体的に述べる)

令和7年度 大学院国際関係研究科入学試験問題(博士前期課程)

令和6年10月10日(木)実施

試験 科目	論 文	受 番 号	氏名
世界のいろいろな国・地域で、「環境の問題」が確認されており、私たちは必要な対策を早急に講じることが必要です。「環境の問題」の解決に向けて、様々な取り組みがされているにも関わらず、その取り組みは十分ではないと認識されています。その一つの要因として、「環境の問題はごく一部の人間の関心事であるから」と言われることがあります。 ① 「環境の問題」を一つ挙げ、その問題や課題の状況を簡単に説明してください。 ② ①で挙げた「環境の問題」を「自分事」とし、問題を解決するために取り組むべき活動、およびそれら活動を行う上での留意点について考えるところを自由に記載してください。			

・出題意図

- ① 環境の問題や課題を理解し、その状況を説明することができるか。
- ② 環境問題への取り組み方や、具体的な行動について考え自分の言葉で表現することができるか。特に、環境の問題や課題を自分事として捉えることができるか。

・解答又は解答例

- ① 森林破壊、野生動物減少、生態系劣化、地球温暖化等は、人間の非持続的な活動が原因で生じている。人間活動と環境保全の調和・両立が必要であり、人間の活動を見直すことが肝要。
- ② 環境の問題を「知る→考える→体験する→発見する→行動する」プロセスを意識することが肝要。環境問題に関する最新の情報を収集し、効果的な取り組みを行うための知識を深め、状況に応じ地域のコミュニティや団体と連携し、日常生活の一部として持続的な活動・行動を選択することが重要。

令和7年度 大学院国際関係研究科入学試験問題(博士前期課程)
令和6年10月10日(木)実施

試験 科目	論 文	受 験 番 号		氏 名	
問 1 (50 点) 需要曲線は、$D = P$、供給曲線は、$S = 10 - P$と仮定する。但し、D は需要量、S は供給量、P は価格をそれぞれ表している。次の問いを答えなさい。 (1) 量を表す横軸および価格を表す縦軸を引いて、需要曲線 D および供給曲線 S の図を描き、均衡価格および均衡需要量をそれぞれ示しなさい。その時、 (2) 均衡価格＝_____； 均衡需要量＝_____。 (3) 需要の価格弾力性＝_____； 供給の価格弾力性＝_____。 (4) 均衡価格を人為的に 3 まで引き下げた場合、社会全体の厚生損失＝_____。 (5) 社会主義計画経済では、農産品や生活必需品の価格が常に低く設定される。なぜ社会主義国家ではよく社会厚生 of 損失を無視し、農産品や生活必需品の価格を低く設定するのかについて経済学的に説明してみよう。					

令和7年度 大学院国際関係研究科入学試験問題(博士前期課程)
令和6年10月10日(木)実施

問2 (50点)

(1) 一国の経済成長にとって重要だと思われる諸原動力が何かを取り上げてみよう。また、現代経済社会において最も重要だと思われる原動力が何かを示し、その理由を述べよう。

(2) 河南省は中国の穀倉地帯の中原地域に位置し、古くから農業生産が盛に行われてきた。現在、国家食糧安全保障面において河南省が重要な役割を果たしている。一方、長い間で河南省の経済は東部沿海地域に比べて成長が遅れており、国民所得や人々の生活水準も比較的低い。河南省経済や人々の生活水準を向上させるための有効な方策が何かを示したうえ、経済学的に説明してみよう。

・出題意図

問 1

国際関係専攻の学生や中国からの留学生の多くは『ミクロ経済学』の基礎を勉強し、理解できていないかという点を確認する目的で、ミクロ経済学基本の需要と供給曲線の問題を作った。

問 2

出願した学生は全部中国からの留学生で、またマクロ経済学や地域研究を中心とした研究を目指しているので、経済成長や経済発展の原動力や地域経済に対する理解力を確認する目的で問題を作成した。

・解答又は解答例

問 1

(1) 5

(2) 5

(3) -1、1

(4) 4

(5) キーワード・模範解答等、2～4行程度でお願いいたします。

社会主義計画経済の特徴、農業生産物や生活必需品などの軽工業品と経済発展の基盤になる重工業のそれぞれの特徴、重工業発展のために軽工業を犠牲（価格を低く）すること。

問 2

(1)

労働、資本、技術、経営ノウハウなど経済発展の重要な要素の中で、産業革命の歴史や近代経済成長の経験から技術は最も重要である。

(2)

河南省は中国の穀倉地帯で農業が中心だが、発展が遅れた。発展を加速するために①工業化が必要。②農業の現代化、組織化も必要。③農村余剰労働吸収のため、労働集約的軽工業の発展が必要。④海外や先進地域から産業や技術、経営ノウハウの導入が必要など。